

平成 23 年 11 月 4 日

会 社 名 ナビタス株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 上野良武
 (JASDAQ コード番号 6276)
 問 合 せ 先 取締役管理部長 眞柄光孝
 電 話 番 号 (072)244-1231

平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間(連結・個別)業績予想との差異に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期第 2 四半期(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)の業績予想について、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(連結)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	1,864	31	39	23	4.69
実績値 (B)	1,729	66	72	36	7.18
増減値 (B-A)	△134	35	33	13	
増減率 (%)	-7.2	114.8	85.5	57.0	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	1,690	△8	△5	13	2.71

(個別)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	1,000	43	25	5.09
実績値 (B)	955	△2	△6	△1.34
増減値 (B-A)	△44	△45	△31	
増減率 (%)	-4.4	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	929	△30	0	△0.08

2. 差異の理由

個別業績におきましては、主要取引業界の経済環境の厳しさから受注価格の低下が著しくなっております。そのような状況の中、売上高はほぼ予定通り計上出来ましたが、受注案件の粗利益が低下し、経常利益及び当期純利益が予定を下回る結果となりました。

連結業績におきましては、国内連結子会社2社が、成形転写システムまたは画像検査装置の販売において特定の業界に集中した販売戦略を展開した結果、また、海外連結子会社は市場変化により若干の影響を受けましたが、概ね順調に推移したことにより、連結業績の営業利益・経常利益・当期純利益につきまして、当初予想を上回る結果となりました。

なお、平成24年3月期通期連結業績予想及び平成24年3月期通期個別業績予想につきましては、引き続き厳しい経営環境となることが予想される中、よりきめ細かな提案型の営業活動に徹し、より徹底した原価低減と経費節減を行うことで、現段階においては前回公表しております予想（平成23年5月13日付）から変更はないものと見込んでおりますが、今後の経済状況の変化等により業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上